

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

## 地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

### 【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。  
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

かいて木ecoハウス

グループの名称

やまがたeco友

直近採択グループ番号

06-0442-0125

(グループ代表者)

代表者名

鈴木 清訓

代表者印

代表者所属先

有限会社鈴木材木店

代表者所在地

山形県長井市今泉1654

代表者電話番号

0238-88-9103

(グループ事務局)

事務局事業者名

有限会社鈴木材木店

事務局担当者名

鈴木 清訓

印

事務局郵便番号

993-0033

事務局所在地

山形県長井市今泉1654

事務局電話番号

0238-88-9103

事務局FAX

0238-88-9968

事務局担当者E-mail

s-wood@yellow.plala.or.jp



B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世帯同居対応加算要望戸数 (必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		戸	
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	戸	
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	戸	
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		戸	
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	戸	
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	戸	
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		戸	
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	戸	
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	戸	
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		戸	
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	戸	
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	戸	
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		戸	
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	戸	
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	戸	
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		戸	
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	戸	
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	戸	
		高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		戸
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3 戸
						上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	1 戸
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2 戸
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2 戸
						上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0 戸
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		戸		
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	戸		
				上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	戸		
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		戸		
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	戸		
				上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	戸		
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		1 戸		
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1 戸		
				上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0 戸		
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		戸		
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	戸		
				上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	戸		
C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積	棟			
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	棟	㎡			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール (必須)	補助金の配分は基本的には先着順とする。 請負契約書の契約日の早い順に割り振りすることとする。						
E. 平成29年度の執行状況 (必須)	長寿命型(長期優良住宅)						
	採択戸数	0 戸	交付申請戸数	0 戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0 戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)						
	採択戸数	0 戸	交付申請戸数	0 戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0 戸	
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)						
	採択戸数	3 戸	交付申請戸数	1 戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1 戸	
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)							
採択戸数	0 戸	交付申請戸数	0 戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0 戸		
優良建築物型							
採択棟数	0 棟	交付申請戸数	0 棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0 戸		
採択床面積	0 ㎡	交付申請床面積	0 ㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0 ㎡		





















1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) かいて木ecoハウス	(地域型住宅供給対象地域) 山形県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) やまがたeco友	(結成年) 2016年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0442-0125	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	改正省エネ基準(H25年基準)を上回る外皮性能並びに一次エネルギー消費量を確保した住宅性能とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	主要構造材に地域材を50%以上使用した木造軸組み工法とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	雪に配慮した屋根形状、排雪のしやすい建物配置とする。	◎
④①～③の背景	東北の日本海側に位置する山形県は、冬は厳しい寒さが続くが、夏は高温多湿で、2007年まで日本の最高気温を記録していた程である。年間の寒暖差だけでなく、一日の気温差も大きい為、高い断熱性能が必要とされる。また積雪量も多い為、屋根形状や除雪のしやすさにも配慮しなければならない。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		
イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 構造材は基本3.5寸以上とし、羽柄材・下地材についても寸法を規格化し、効率よく、安定して現場に供給できるようにする。	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: グループの設定した地域材を使用し、一定の品質を確保する。	◎
①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
②-1 建材・資材調達のコラボ	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 事務局が販売店を兼ねている利点を活かし、メーカーやプレカット工場との連携を計り、打合せから納品までスムーズに行えるようにする。	◎
②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 地域の施策、補助金制度などの情報を構成員に案内する。各種申請、計算などのサポートを行う。	◎
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: フラット35の設計施工基準を基にグループ内で施工基準を設ける。	○
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 瑕疵保険に加入し、第三者機関による現場検査を行う。	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 見積りを明細化し施主に内容を詳しく説明する。	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 現場見学会、完成内覧会を開催する。ユーザー向けのセミナーを開催する。	○
c		
① 週休2日制の導入の取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 業務多忙の時期もあるため、毎週とは限らないができれば導入する。	○
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③ 社会保険への加入	■ ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 定期的な健康診断をうけるようにする。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	123	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) かいて木ecoハウス	(地域型住宅供給対象地域) 山形県		
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) やまがたeco友	(結成年) 2016 年		
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0442-0125			
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。				
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備				
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄		
a	① 住宅履歴情報の蓄積			
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 新築時だけでなく、維持管理段階の情報も蓄積する。	◎	
	①-2 情報サービス機関の活用	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 第三者の住宅履歴サービス機関の活用を促進する。	◎	
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: PC上で確認する。	○	
	② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ共通の点検方法・スケジュールを作成し、活用する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ共通の補修ルールを作成し、活用する。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 定期的にグループ内で報告する。	◎
	③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内で行う。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
		③-3 その他の相談会等の実施	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
④ 維持管理委員会等の設置	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:			
⑤ その他の維持管理の手法	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:			
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工管理者に倒産、廃業があった場合は定期点検をグループ内の構成員で引き継ぐ。	◎	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				
エ. グループの技術力の向上				
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄		
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内で研修会を行う。	◎	
	②-1 品質管理のための共通ルール	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	③-1 需給計画の策定	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: セミナーや講習会に積極的に参加する。	◎	
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 8 今年度の参加目標人数 2		
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 8 今年度の参加目標人数 2		
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 講習会の日程を周知徹底し、事務局から構成員で引き継ぐ。	○	
c	① 新たな技術等の導入	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	② 新たな技術等の開発	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) かいて木ecoハウス	(地域型住宅供給対象地域) 山形県													
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) やまがたeco友	(結成年) 2016年													
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0442-0125														
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。															
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与															
【平成30年度対応方針】 ◎、○ 記入欄															
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	主要構造材(柱・梁・桁・土台)に地域材を使用する。の信頼性があり、安定した供給が見込めるものを使用する。 品質 ◎													
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上 ◎													
	③ 標準的な地域材の使用部位(必須)	<table border="1"> <tr> <td>主要構造材</td> <td>土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> <td rowspan="6">◎</td> </tr> <tr> <td></td> <td>柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>羽柄材</td> <td>間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>板材</td> <td>壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> </table>	主要構造材	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	◎		柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している		梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	造作材	枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	板材	壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している
主要構造材	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	◎													
	柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している														
	梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している														
羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している														
造作材	枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している														
板材	壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している														
	④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明														
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 他の材と分別管理をし、定期的な棚卸しによる数量把握に努める。 ◎													
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:													
	② グループ全体における地域材の需給予測	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:													
c	①-1 畳の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○													
	①-2 和瓦の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:													
	①-3 襖の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○													
	①-4 障子の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○													
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:													
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:													
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:													
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:													
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:													
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 和の住まい方や、和の素材、デザインの魅力を住まい手に伝え、提案していく。 ○													
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。														
カ. その他															
【平成30年度対応方針】 ◎、○ 記入欄															
	東日本大震災の復興に資する取組	被災地で生産している合板等を積極的に利用する事により、被災地の活性化を目指す。 ○													
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	熊本県産材を積極的に利用する事により、被災地の活性化を目指す。 ○													

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> かいて木ecoハウス	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 山形県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	<small>(グループの名称)</small> やまがたeco友	<small>(結成年)</small> 2016 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	06-0442-0125	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。		
1.<当グループの認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の性能や特徴> ・寒冷地である為、断熱省や開口部には高性能断熱材や高断熱サッシを取り入れ住宅の外皮性能を向上させる。 ・高効率給湯器や換気設備、LED照明などの設備を取り入れ、一次エネルギー消費量を削減する。 ・木材などの低炭素に資する材料を使用する。 ・節水型機器の採用や雨水の利用など節水に資する取り組みを行う。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。